

- 問1 世界の米の流通に関する記述として、タイの輸出構造の特徴をふまえた正しい説明を選びなさい。 (2023年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 経済発展に伴い食生活が変化し、国内での米の消費量がゼロになったため、全量を輸出している。 | 2. 国内消費に回される割合を抑え、生産された米の余剰分を積極的に海外へ輸出する仕組みを持っている。 | 3. 生産量そのものが世界第1位であるため、国内消費量が多くても輸出量が世界最多となっている。 | 4. 二毛作や二期作が不可能な地域であるため、輸出用と国内消費用の品種を厳格に分けて生産している。 |
|---|--|---|---|
- 問2 モンゴルの遊牧民は、伝統的に「ゲル」と呼ばれる住居を使用して生活しています。この住居が、木製の骨組みにフェルトを被せた「折りたたみ式」の構造になっている理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2015年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 夏場の強い日差しや高温を避けるために、通気性を最優先しているため | 2. 家畜の餌となる資源を求めて、頻繁に場所を移動する必要があるため | 3. 洪水による浸水被害を最小限に抑えるため、地面から浮かせて設置するため | 4. 大規模な灌漑施設を建設する際に、一時的な待機場所として利用するため |
|-------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|
- 問3 ベトナムにおいて、2000年代初頭からの十数年間で機械類の輸出シェアが爆発的に拡大し、国の経済を支える最大の項目へと成長した背景として、最も適切な説明を選んでください。 (2021年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 米の生産を大幅に削減し、すべての水田をスマートフォン工場へと転換する強硬な政策をとったため | 2. ドイモイ（刷新）と呼ばれる政策によって市場経済が導入され、外国資本の受け入れが進んだため | 3. ASEAN（東南アジア諸国連合）を脱退し、周辺国との関税を高く設定することで国内産業を保護したため | 4. 石炭や鉄鉱石などの豊富な鉱物資源をそのまま輸出するモノカルチャー経済を強化したため |
|--|---|--|--|
- 問4 年間を通じて降水量が極めて少なく、夏季の気温が非常に高い「砂漠気候」が国土の大部分を占める国があります。この国では、穀物自給率が約11パーセントと極めて低い一方で、1人あたり国民総所得は約2万ドルと比較的高水準にあります。このような状況を可能にしている、この国の経済的背景として最も適切なものを選びなさい。 (2019年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------------|----------------------------|---------------------------------|------------------------------------|
| 1. 厳しい自然環境を逆手に取った、世界最大級の観光業が盛んなため | 2. 豊富な石油資源を輸出し、外貨を獲得しているため | 3. 砂漠に自生する希少な植物を加工し、高値で輸出しているため | 4. 高度な情報技術（IT）産業を育成し、世界のトップ水準にあるため |
|-----------------------------------|----------------------------|---------------------------------|------------------------------------|
- 問5 アジア州の区分において、大陸の南東部に位置し、多くの島々や半島からなる地域があります。この地域に分類される、インドネシアやタイなどの国々が含まれる地域名称として正しいものを次の中から選びなさい。 (2021年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|----------|----------|
| 1. 南アジア | 2. 東アジア | 3. 中央アジア | 4. 東南アジア |
|---------|---------|----------|----------|
- 問6 アジア州の歴史的背景について述べた資料において、中国の北部に築かれた長大な壁状の遺構である「万里の長城」について触れられています。この建造物が築かれた主な目的として、最も適切な説明を選びなさい。 (2018年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|---------------------|----------------------------------|---------------------------------|
| 1. 黄河の氾濫による大規模な洪水から農地を守るための堤防とするため | 2. 北方の遊牧民による侵入を防ぐため | 3. 南方の熱帯地域から伝来する疫病が国内へ拡大するのを防ぐため | 4. シルクロードを経由した東西交易における関税を徴収するため |
|------------------------------------|---------------------|----------------------------------|---------------------------------|
- 問7 中国の製鉄所の多くが内陸部に建設されてきた理由について、原材料の供給の観点から説明した文章として最も適切なものはどれですか。 (2022年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|---|---|---|
| 1. 沿岸部での塩害を避けるため、乾燥した内陸部での生産が不可欠だったため | 2. 鉄鉱石や石炭などの主原料の産地に近接して工場を建設することで、輸送費を抑えるため | 3. 海外からの原料輸入を容易にするため、大型船が接岸できる港湾設備を優先したため | 4. 製品の主な輸出先である近隣諸国へのアクセスを改善するため、国境付近を優先したため |
|---------------------------------------|---|---|---|
- 問8 インドなどの南アジアにおいて、夏に海から吹き、6月から9月頃にかけて多量の降水をもたらす風を何と呼びますか。 (2025年 宮崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|---------------|--------|----------|
| 1. エルニーニョ | 2. モンスーン（季節風） | 3. 偏西風 | 4. タイフーン |
|-----------|---------------|--------|----------|
- 問9 1945年に独立を宣言した後、長年の戦乱を経て1976年に南北の統一を果たした東南アジアの国について、その経済的な変遷を説明したものとして最も適切なものはどれか。 (2023年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. ASEAN（東南アジア諸国連合）への加盟を拒否し、欧州諸国との貿易額を急増させる独自の経済圏を構築した | 2. 社会主義体制を堅持し、国営企業のみによる経済運営を続けることで自国資本の流出を防いだ。 | 3. ドイモイ（刷新）と呼ばれる政策により市場経済を導入し、外資企業の受け入れや輸出を拡大させた。 | 4. モノカルチャー経済からの脱却を目指し、天然ゴムやスズの輸出に特化した開発政策を継続した。 |
|--|--|---|---|
- 問10 2010年から2022年にかけての主要な漁業国の漁獲量の推移について、2010年の約500万トンから2022年には約1200万トンへと2倍以上に急増し、主要な漁業国の中でも特に際立った増加傾向を示している東南アジアの国はどこですか。 (2026年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-------|--------|-----------|
| 1. インド | 2. 中国 | 3. ペルー | 4. インドネシア |
|--------|-------|--------|-----------|
- 問11 西アジアのアラブ首長国連邦における産業と人口の関係について述べた文として、正しいものを選択してください。 (2025年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 将来の石油資源の枯渇を見据えて観光や金融などの産業多角化を進めており、その開発や運営の多くを外国人労働者が担っている。 | 2. 豊富な石油資金を背景に自国民の人口が急増したことで、食料自給率を高めるための農村開発が都市開発よりも優先されている。 | 3. 石油に依存しない経済を目指して伝統的な真珠採掘を再興させたため、沿岸部の都市開発は近年抑制されている。 | 4. 自国民の雇用を最優先するため、高層ビルの建設現場などの肉体労働に従事する外国人の入国を厳しく制限している。 |
|--|---|--|--|
- 問12 アジアの経済発展において、シンガポールの貿易構造と産業の変化について述べた説明として、正しいものはどれですか。 (2024年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 天然資源の輸出依存から脱却するために、工業化を放棄して観光業と農業に特化した。 | 2. 外資系企業の誘致により、輸出の主力製品が農産物から工業製品へと急速に変化した。 | 3. 1980年代以降、輸入代替型の工業化を進めたことで、輸出額は減少傾向にある。 | 4. 国内資本による国営企業の育成を優先し、外国資本の影響を排除することで工業化に成功した。 |
|--|--|---|--|
- 問13 世界の諸地域の統計において、人口密度が1平方キロメートルあたり400人を超え、国土面積に占める農地の割合が5割を上回るという特徴を持つ国と、人口密度が1平方キロメートルあたり30人未満と低く、アマゾン川流域を中心に国土の約6割弱が森林に覆われているという特徴を持つ国の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2021年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|-----------|-----------------|------------|
| 1. インドとブラジル | 2. 中国とロシア | 3. インドと南アフリカ共和国 | 4. 中国とブラジル |
|-------------|-----------|-----------------|------------|